



### ■■■ 新年の願い込め走り初め ■■■

吹雪の中で新春を迎えた1月1日、恒例の第29回北秋田市元旦マラソンが市役所本庁舎周辺の市道をコースに開催され、参加者らがそれぞれの願いを込めて1年の走り初めを楽しみました。

準備体操の後、参加したランナーたちは、強い風雪をものともせず家族の声援を受けながら、全員が元気に完走しました。

### ■■■ 無火災への心意気示す ■■■

北秋田市消防出初式が1月4日、鷹巣地区で開催され、消防団員や婦人消防隊およそ700人が中央公民館から鷹巣体育館までを行進しました。

穏やかな天候に恵まれ、鷹巣、合川、森吉、阿仁地区の計27分団が威風堂々の行進をし、隊列の後は市・各分団の消防車両も加わり士気の高い団結した姿を披露しました。



### ■■■ 「スピード感を持って職務にあたって」市長年頭訓示 ■■■

市役所の仕事始めとなった1月4日、本庁舎大会議室で津谷市長が幹部職員らを前に年頭の訓示を行い、「市民と一緒に市を作り上げる気概で取り組んで」と奮起を促しました。

冒頭で津谷市長は、『自助、共助、公助』という就任以来の市政の方針を強調。また、市職員の職務にあたっては、「課題は山積しているが、先送りすることなくスピード感を持ってあたるとともに、市民と一緒に市を作り上げる、という気概で取り組んでほしい」と、素早い行動と積極的な取り組みを呼びかけました。



### ■■■ 400人が賀詞交換 ■■■

北秋田市商工会女性部(和田テエ子部長)主催の新春交流会が1月13日、市中央公民館で開催され、商工会員、自治会役員など約400人が出席して新年を祝いました。

和田部長は、「秋にかれる種苗交換会を機会に元気ある地域づくりにつなげましょう」などとあいさつ。出席者は景気の見通しなどを話題に交流を深めていました。



2010年

# 新春トピックス



### ■■■■ 招福と市の発展を願い ■■■■

新春恒例の「大太鼓たたき初め」が1月2日、大太鼓の館(指定管理者=鷹巣観光物産開発株)で行われ、帰省客など大勢の見物客らが見守る中、綴子大太鼓が一年の景気付けに豪快な音をとどろかせました。

下町、上町大太鼓保存会の叩き手がそれぞれ2張の大太鼓を順に演奏、最後には上下保存会合同で4張の大太鼓を同時に打ち鳴らすと、そのズシンと響く大太鼓特有の大きな音に、見学に訪れた帰省客らも驚いていた様子でした。

